

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
小事業名		有害鳥獣捕獲事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,764 千円		2,184 千円	80.8 %	29 円	一般財源 29 円	1,763 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,764千円

1 事業内容

(1) 鳥獣類による農作物への被害を防止するために、猟友会に委託し、散弾銃、網、箱罾を使用した有害鳥獣の捕獲を実施しました。

農業者や農業団体等から農作物の被害報告を受け、猟友会に野生獣類の捕獲(檻)を依頼しました。また、農業者等が設置する鳥獣被害防止柵等に係る経費の一部を補助しました。

捕獲種類	捕獲期間	前期捕獲数	後期捕獲数	合計
銃器捕獲	前期:7月2日から8月31日まで 後期:10月2日から10月12日まで	29羽	3羽	32羽
罾捕獲	前期:5月1日から8月31日まで 後期:9月1日から2月28日まで	44羽	48羽	92羽
合計		73羽	51羽	124羽
イノシシ罾捕獲	前期:6月8日から8月31日まで 後期:9月1日から1月31日まで	0頭	6頭	6頭
罾捕獲	随時			6頭
合計		0頭	6頭	12頭

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	ミツバチ分蜂回収報償金	3,000円
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託	1,564,200円
補助金	鳥獣被害防止対策補助金(8件)	167,000円

2 事業の成果

農地に出現するハシボソカラスをはじめとする有害鳥獣を銃器、箱罾等で捕獲し、農作物への被害の軽減を図ることができました。



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430106

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費		
小事業名		農業用水管理費負担事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
4,033 千円		4,038 千円	99.9 %	66 円	一般財源 66 円	3,961 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,033千円

1 事業内容

(1) 愛知用水、ため池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営を図るため、みよし市利水委員会の運営を行いました。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,918,707円

2 事業の成果

農業用水の一部負担補助により、継続的な営農活動支援が図られました。

農地転用等により受益地が減少していますが、農地の荒廃化を防止し、農業経営の安定のため引き続き農業支援を行います。



愛知用水の安定供給による三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430107
--------------------	--------	--------

農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費		
小事業名		農業用低圧ポンプ運営補助事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,137 千円		2,196 千円	97.3 %	35 円	一般財源 28 円	1,518 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	446千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,691千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	農業用低圧ポンプ運転補助金 事業費5,357,911円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,137,000円

2 事業の成果

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するポンプ運転費を補助することで、農業用水の安定供給を図り、農地保全と農業経営の安定を図りました。

今後も地元工区が維持管理しやすい、より一層の環境整備の充実を図ることが必要と考えます。



ポンプ場(明知上第二用水機場)

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430108
--------------------	--------	--------

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費		
小事業名		県営土地改良事業負担金事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
7,000 千円	7,000 千円	100 %	114 円	一般財源 114 円	20,000 千円		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,000千円

1 事業内容

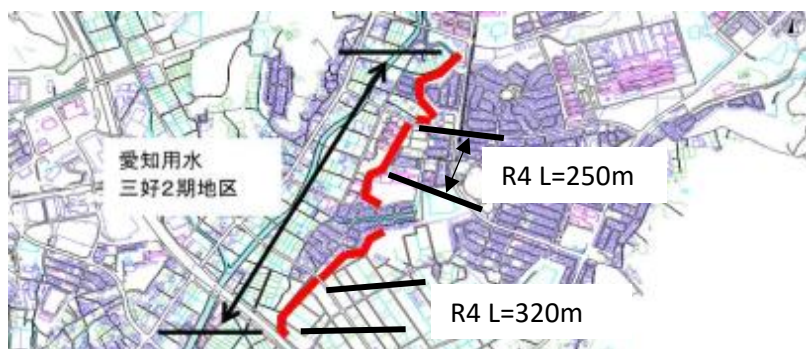
(1) 愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を有効利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽、修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備します。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費27,999,400円 事業内容:道路工 [交付先]愛知県 負担率:25%	6,999,850円

2 事業の成果

愛知用水の上部において、水辺の持つ豊かな自然と安らぎのある空間を整備し、土地改良施設を通じて緑豊かで癒しのある快適な生活環境を創造できるよう計画しました。令和4年度は、県営福谷住宅横及び苜生町あざみ地内の遊歩道を整備しました。



三好丘桜一丁目地内

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430109
--------------------	--------	--------

県営土地改良事業負担金事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費		
小事業名		土地改良補助事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
71,789 千円		72,353 千円	99.2 %	1,170 円	一般財源 1,170 円	76,667 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	71,789千円

1 事業内容

(1) 土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知地区、打越地区) 事業費:130,055千円、事業内容:実施設計、工事 [交付先]愛知県 負担率:11%	14,305,951円
	水資源機構営愛知用水三好支線水路緊急対策事業負担金 事業費:488,670千円 事業内容:工事 [交付先]愛知県	26,329,000円
補助金	県営畑地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区	17,769,144円
	土地改良事業補助金 打越地区・黒笹地区 事業費:9,133千円 事業内容:農道舗装 [交付先]みよし土地改良区 補助率:30%	2,739,000円
	維持管理適正化事業補助金 債務負担3件 [交付先]みよし土地改良区 補助率:工事25%、事務費85%	1,646,000円
	土地改良施設維持管理費補助金 事業費:15,095千円 事業内容:漏水修理、舗装補修ほか [交付先]みよし土地改良区 補助率:60%	9,000,000円

2 事業の成果

三好池堤体の耐震対策工事は完了し、下流の暗渠水路工事及び三好支線水路の管路改修工事を行いました。

また、県営防災ダム事業は、後田池の堤体補強工事を行い、四井池は堤体補強に伴う仮設道路工事を早期に進め、事業の早期発現を図るため、県は予算を繰越して工事を進めています。

そのほか、土地改良施設の適切な維持管理や整備促進を行うことで、施設の長寿命化と農業基盤の利用効率の向上を図りました。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430111
--------------------	--------	--------

土地改良補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 地籍調査費		
小事業名		地籍調査事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう					
		土地利用					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
12,473 千円		13,208 千円	94.4 %	203 円	一般財源 68 円	12,567 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	7,380千円	0千円	931千円	0千円	0千円	4,162千円

1 事業内容

(1) 地籍調査事業により、土地の正しい位置や形状などの調査を行い、土地所有者間で確定した境界杭等を測量して地籍図及び地籍簿を作成し、愛知県知事の認証を受け、法務局備付けの地図と登記事項の修正を行いました。

また、測量成果を数値データにて記録保存し、土地境界立会に必要な地籍調査等測量成果(一筆図形)の交付を行いました。

区分	内容	面積
福谷第6地区	細部図根測量、一筆地測量、原図作成、地積測定、複図作成	0.24km ²
三好上第6地区	調査図素図等作成	0.09km ²

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	地籍調査測量業務委託(福谷第6地区ほか1地区)	9,020,000円
	地籍調査成果等データセットアップ業務委託	1,408,000円
使用料	地籍調査事務支援システム機器賃借	614,952円
負担金	愛知県国土調査推進協議会負担金 [交付先]愛知県国土調査推進協議会	49,300円

2 事業の成果

地籍調査事業の実施により、現状に合った正確な地図を作成し、地籍を明確にすることができました。

また、地籍調査の成果を数値情報化して管理することにより、土地管理業務の効率化や住民サービスを向上することができました。

令和4年度の実施状況は、地籍調査実施完了区域が16.23km²(50.42%)、国土調査法第19条第5項指定による土地改良事業等実施完了区域が9.38km²(29.14%)で、みよし市全体面積の79.56%が完了しました。

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610101
------------------	--------	--------

地籍調査事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	07 農村総合整備事業費		
小事業名		農村公園維持管理事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう					
		緑のまちづくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,052 千円		1,104 千円	95.3 %	17 円	一般財源 17 円	1,828 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,052千円

1 事業内容

(1) 農村生産基盤の整備と生活環境の向上、自然環境の維持及び地域住民の健康増進を目的とし、安全かつ健全な憩いの場を提供するため、農村公園4箇所の施設管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	農村公園遊具点検業務委託	232,650円
	農村公園維持管理業務委託	279,400円
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先] 苜生行政区ほか1行政区	449,100円

2 事業の成果

行政区が管理する遊具の設置がある農村公園3箇所の遊具点検を実施しました。

また、行政区からの要望に基づく補助金を交付し、農村公園内の修繕等を実施した結果、公園利用者の利便性を確保しました。

3 その他

今後も、行政区が管理する遊具の設置がある農村公園3箇所の遊具点検を継続的に行い施設の安全性を確保し、事故等の防止に努めます。

また、樹木の剪定等の管理を実施します。

行政区からの要望に基づく補助金を交付し、施設の修繕等を実施します。

施設の老朽化が進行しているため、管理に要する費用は増加傾向にあり、効率的な管理となるよう努めます。

〈苜生農村公園〉

ソケット取替及び支柱基礎固定完了



作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510102

農村公園維持管理事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	08 農業活性化推進費		
小事業名		緑と花のセンター管理運営事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
44,506 千円		47,307 千円	94.1 %	725 円	一般財源 664 円	42,792 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	3,507千円	0千円	259千円	40,740千円

1 事業内容

(1) 緑と花のセンターの適正な管理運営を行い、市民交流や農業支援の施設として整備しました。

施設名称	利用者数(年間)
研修室	2,769人
調理加工室	675人
バーベキュー施設	6,716人
ふれあいA広場	36,530人
合計	46,690人

※ふれあい農園の利用可能区画数は440区画。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	1,731,770円
修繕費	屋外トイレ雨漏り修繕、事務室雨漏り修繕、屋外給水バルブ修繕、管理機オイル漏れ修繕等	1,340,473円
通信運搬費	電話料、インターネット利用料	207,474円
委託料	緑と花のセンター管理業務委託	8,189,834円
	緑と花のセンター受付業務委託	488,377円
	広場緑地保全業務委託	11,660,000円
	一般廃棄物収集運搬業務委託	2,635,800円
賃借料	緑と花のセンター用地賃借料	14,121,900円
備品購入費	水槽タンク 1槽、刈払機 1台	221,375円
公課費	愛知用水土地改良区賦課金、みよし土地改良区賦課金	335,962円

2 事業の成果

緑と花のセンターの管理運営を適正に行い、施設利用者の利便性の向上を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430112

緑と花のセンター管理運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費		
小事業名		緑と花の推進委員会補助事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,116 千円		3,300 千円	94.4 %	51 円	一般財源 51 円	2,750 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,116千円

1 事業内容

(1) 緑と花の推進委員会に対し、補助金を交付しました。

緑と花の推進委員会は、緑の募金の活動を主に、その募金の還元事業として各行政区へ花苗や緑化資材の配布をする公共施設緑花推進事業を行っています。

また、転作水田に景観作物作付けのため、花の種子(ひまわりやコスモス)の配布を行う環境美化推進事業や、道路の植栽帯の植栽ますに花苗等を植え景観を良くする道路等景観事業、啓発運動事業など緑化推進を展開しています。

《活動内容》

事業名	事業内容	数量
公共施設緑花推進事業	夏、秋、冬用花苗の植栽	18,300鉢
環境美化推進事業	転作田等への景観作物用種子の配布	32,832㎡

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	緑と花の推進委員会補助金 [交付先]緑と花の推進委員会	3,115,926円

2 事業の成果

自然環境の保全、緑の愛護、環境緑化の推進を図り、緑と花の豊かな郷土にすることを目的とした活動を通じ、市民の緑化意識の高揚に取り組むことができました。



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510103
------------------	--------	--------

緑と花の推進委員会補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費		
小事業名		花苗配布事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう					
		緑のまちづくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,328 千円		2,357 千円	98.8 %	38 円	一般財源 38 円	2,255 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,328千円

1 事業内容

(1) 市民の緑化意識を高めるため、各行政区イベント等を通じて各世帯に1鉢ずつ花苗を配布しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	各行政区イベント花苗配布育成業務委託	2,328,040円

2 事業の成果

花苗の育成及び配布は、シルバー人材センターに委託し、各行政区が主催する春のイベント等において、ペチュニアの花苗25,000鉢を配布しました。

市民に花を育ててもらい、緑との関わりを深めてもらったことで、市民の緑化意識を向上することができました。

花苗の育成及び配布の様子



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

510104

花苗配布事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費		
小事業名		森林病虫害防除事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,868 千円		6,000 千円	97.8 %	96 円	一般財源 96 円	5,680 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,868千円

1 事業内容

(1) 緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れなど病虫害に侵された樹木を早期に発見し、対応として伐採などを行いました。

主な樹木伐採箇所	本数
三好公園等 公園内	9本
三好丘緑地等 緑地内	60本

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
工事請負費	病虫害による樹木などの伐倒工事(23件)	5,867,840円

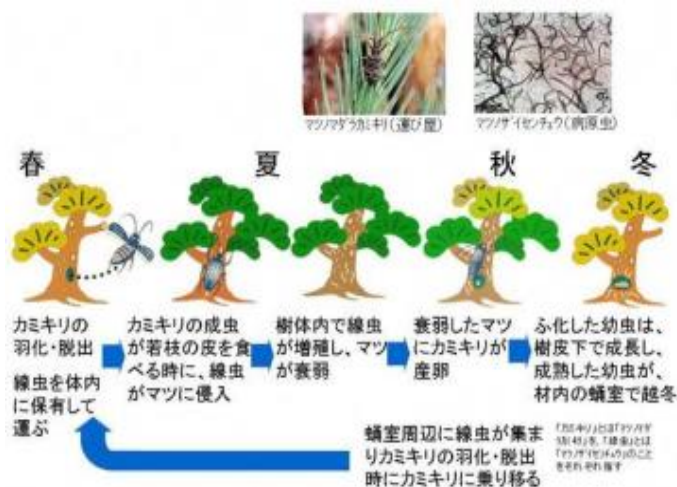
2 事業の成果

病虫害に侵された樹木などを伐採することで、被害の拡大を抑制し、健全な樹林地を保全することができました。

3 その他

松枯れなどの防止対策としては、薬剤散布による防除が廃止されたため、被害が生じた場合は、被害を受けた部分の樹木伐倒が現在のところ最良の方策としています。

今後も、緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れなど病虫害に侵された樹木を早期に発見し、対応として伐採などを継続的に行い公共施設敷地内の安全性を確保し、被害の拡大を抑制して森林の保全に努めます。



愛知県ホームページより

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510106
------------------	--------	--------

森林病虫害防除事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費		
小事業名		緑化指定地区保全事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう					
		緑のまちづくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,225 千円		1,225 千円	100 %	20 円	一般財源 20 円	1,225 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,225千円

1 事業内容

(1) 里山、鎮守の森の保全を図るため、行政区へ報償金を交付しました。

緑化指定地区数	緑化指定地区面積	対象経費
17箇所	49,000㎡	下草刈・枝払い・薬剤散布

《緑化指定箇所》

行政区名	緑化指定地区名
新屋	天王の森、八龍の森
三好上	石祀の森
三好上、三好下	八幡の森
西一色	神明の森
福田	神明の森
明知上	八柱の森
明知下	神明の森、平成の森
打越	向山緑の森、上屋敷緑の森
勘生	勘生緑地
福谷	八柱の森、金比羅の森
黒笹	黒笹緑地
東山	弥栄の森、東明の森

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	緑化指定地区保全活動事業 [交付先]新屋行政区ほか11行政区	1,225,000円

2 事業の成果

行政区が主体となり、里山、鎮守の森の維持管理を実施することにより、緑の景観を保全することができました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510107
------------------	--------	--------

緑化指定地区保全事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費		
小事業名		公共施設緑化推進事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう					
		緑のまちづくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,911 千円		3,921 千円	99.7 %	64 円	一般財源 64 円	3,942 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,911千円

1 事業内容

(1) 水環境施設の緑化推進と保全のため、除草、剪定等を行いました。

公共施設名	全体面積	作業内容
百々池	12,000㎡	草刈、除草
福田新池	9,000㎡	剪定、施肥、草刈、除草
大力池	11,000㎡	除草

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	水環境整備施設維持管理業務委託	3,201,000円

2 事業の成果

水環境施設の樹木等の維持管理を行うことにより、市民に安全で快適な憩いの場を提供することができました。

3 その他

今後も、水環境施設の緑化推進と保全のため、除草や剪定等を行うことにより、市民に安全で快適な憩いの場を提供します。

水環境施設の修繕を継続的に行い施設の安全性を確保し、事故等の防止に努めます。

公共施設の緑化を推進し、住民の緑化意識の高揚に努めるとともに、緑に恵まれた安らぎと潤いのあるまちづくりを推進します。



作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510108
------------------	--------	--------

公共施設緑化推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費		
小事業名		友好の森維持管理事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		広域交流					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
4,283 千円		4,875 千円	87.9 %	70 円	一般財源 70 円	2,463 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	12千円	4,271千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 長野県木曾町三岳地区に有する「みよし市友好の森」において、巡視員2名による定期巡回を8回実施し、敷地内の散策路や案内看板などの設備の点検を実施しました。また、境界、散策路の除草刈りを実施し、橋の修繕を行いました。友好の森の間伐材を利用した菜箸を作成し、転入者に配布しました。

《施設の状況》

- ・友好の森面積 378,415㎡(旧三岳村有林・旧国有林)
- ・森林活用型施設
散策路、管理用道路 6,000m
あずま屋 1棟
案内看板・啓発用看板

《間伐材利用の菜箸作成》

- ・ヒノキ(直径30cm程度) 6本伐採
- ・菜箸(角型33cm) 2,500膳
焼印加工、漆塗り加工、紐づけ、包装
- ・対象者
令和5年1月1日以降の転入者(膳/世帯)

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	友好の森維持管理業務委託	1,482,800円
	友好の森間伐材利用業務委託	2,281,730円

2 事業の成果

「みよし市友好の森」が持つ水源涵養機能を保持するための適正な保全管理ができました。また、友好の森の間伐材を材料とした菜箸を転入者に配布し、間伐材の有効利用と市民への涵養林への意識付けを図ることができました。



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

130302

友好の森維持管理事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費		
小事業名		商工会補助事業					
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう					
		工業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
28,701 千円		31,880 千円	90.0 %	468 円	一般財源 468 円	23,919 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	28,701千円

1 事業内容

(1) 「活力ある産業と潤いのあるまち」をめざして、中小商工業者の経営基盤の充実を図り、商工業の振興と活性化を支援するため、商工会へ補助金を交付しました。また、市内飲食店・小売店舗の経営状況の回復及び活性化を目的として、商工会が運営母体となって実施する電気自動車を活用したデリバリー事業を支援するため、事業拠点の整備・運営費に対し補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	みよし商工会補助金 [交付先]みよし商工会	24,622,900円
	市内デリバリーサービス事業補助金 [交付先]みよし商工会	4,078,233円

2 事業の成果

多様化、専門化する小規模事業者のニーズに応え、関係機関及び専門機関と連携を図り、経営相談、金融相談、労働相談、記帳相談、情報化の推進、各種講習会等を開催し、それぞれの実情に沿った細やかな指導を行い、みよし市内の商工業の発展及び充実に役立てることができました。

情報誌「いいじゃん通信」を年4回発行し、市内全体に配布を行い、商工会各種事業に理解を深めてもらうとともに、商工業者の紹介等情報を発信することができました。

市内デリバリーサービス事業については、令和4年8月に拠点を開設し、積極的な店舗の加入促進や利用者数の増加を図ることができました。



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410101
------------------	--------	--------

商工会補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費		
小事業名		商工団体振興補助事業					
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう					
		工業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,258 千円		1,661 千円	75.7 %	20 円	一般財源 20 円	913 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,258千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 市内の商工団体(工業経済会、雇用対策協議会)が行う振興事業、研修事業及び企業説明会に対し、補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	工業経済会補助金 [交付先]みよし市工業経済会	748,800円
	商工業振興補助金 [交付先]みよし市雇用対策協議会	439,700円

2 事業の成果

工業経済会が行う振興事業及び研修事業に対し、補助金を交付することにより、会員の資質向上及び会員相互の情報交換等商工団体の活動を活発に行うことができました。

雇用対策協議会が行う企業説明会に対し、補助金を交付することにより、企業の雇用促進の支援をすることができました。

《みよし市雇用対策協議会》

- (1) 事業名 近隣自治体内の企業合同説明会
- (2) 参加自治体 みよし市、大府市、豊明市、日進市、長久手市、瀬戸市、尾張旭市、東郷町
- (3) 開催日 令和5年2月23日(木)
- (4) 会場 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)
- (5) 出店企業数 96社
- (6) 参加者 新卒110名、中途13名



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410102

商工団体振興補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費		
小事業名		中小企業補助事業					
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう					
		工業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,290 千円		8,690 千円	37.9 %	54 円	一般財源 54 円	4,475 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,290千円

1 事業内容

(1) 愛知県融資制度「小規模企業等振興資金」、「経済環境適応資金(サポート資金、パワーアップ資金)」の借入に伴い発生する信用保証料の一部を補助しました。

(株)日本政策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」の借入に伴い発生する利子の一部を補助しました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により経営が困難な状況にある中小企業者等への支援と、今後、安定して発展し続けられるような「元気な企業」を市内に増やして行くため、中小企業診断士による無料セミナー、無料相談を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	件数	事業費
報償費	講演会講師謝礼	2件	110,000円
委託料	無料初期相談委託料	2件	60,000円
補助金	信用保証料補助金(商業) [交付先]市内商工業者	20件	1,669,000円
	信用保証料補助金(工業) [交付先]市内商工業者	12件	1,318,000円
	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金 [交付先]市内商工業者	1件	133,000円

2 事業の成果

市内の中小商工業者の借入の際に発生する信用保証料及び利子補給の一部を補助することにより、借入に係る負担を軽減し、経営の安定と育成を図ることができました。

また、中小企業診断士による無料セミナー、無料相談の開催により、市内中小企業の支援と安定した発展に資することができましたが、市内中小企業への周知をより図ることで、無料セミナー参加者や相談数、補助件数を増加させていくことが必要となります。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410103
------------------	--------	--------

中小企業補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費		
小事業名		中小企業事業資金預託事業					
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう					
		工業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
58,012 千円		58,012 千円	100 %	945 円	一般財源 - 円	58,008 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	58,000千円	12千円

1 事業内容

(1) 資金調達力の弱い中小規模の商工業者の経営安定を金融面から支援するため、愛知県と市が2対1の割合で協調して市内の金融機関(5行6支店)に愛知県融資制度「小規模企業等振興資金融資」の運用資金を預託し、企業への資金融資の円滑化を図りました。

この融資は、公的機関である愛知県信用保証協会が保証人となることで、中小企業者が金融機関からの融資を受けやすくするもので、この他にも原則担保が不要であるなどのメリットがあります。メニューとしては、従業員数が50人(商業・サービス業は30人)以下を対象とする通常資金と、従業員数が20人(商業・サービス業は5人)以下を対象とした小口資金の2つがあります。

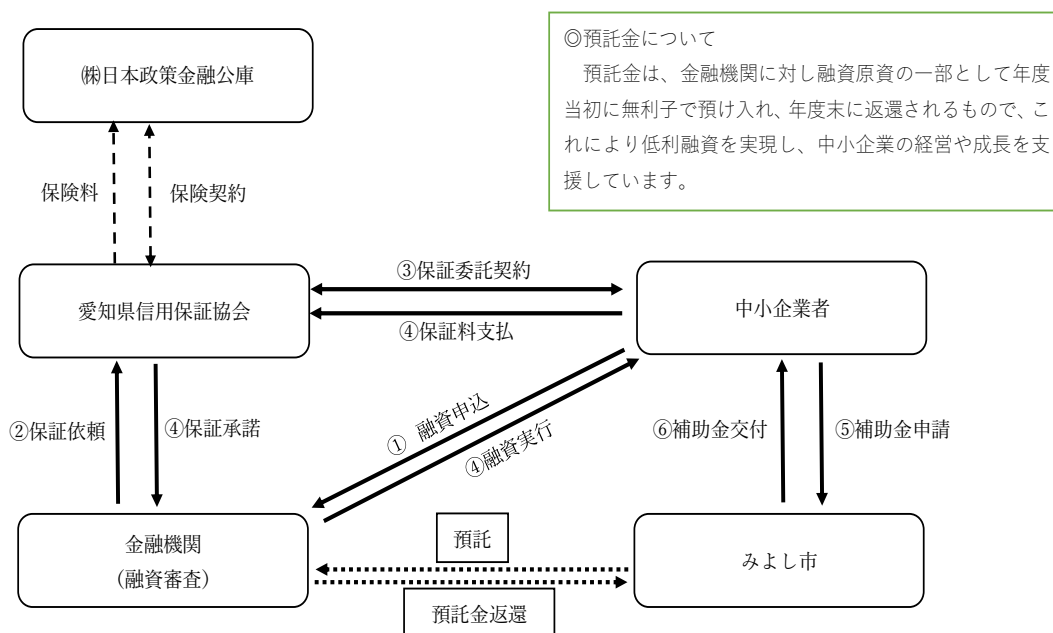
(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
貸付金	小規模企業等振興資金預託金	58,000,000円

2 事業の成果

26件(通常資金1件、小口資金25件)、融資決算額129,250千円の申込みがあり、中小企業者の融資調達をサポートするとともに、資金面での経営安定を図ることができました。

融資制度の仕組み



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410104
------------------	--------	--------

中小企業事業資金預託事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費		
小事業名		商工業活性化補助事業					
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう					
		工業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
24,959 千円		30,000 千円	83.2 %	407 円	一般財源 - 円	21,423 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	15,364千円	0千円	0千円	0千円	0千円	9,595千円	0千円

1 事業内容

(1) 市内の商工業者が行う商工業活性化事業(人材確保事業、人材育成事業、研修受講事業、販路拡大支援事業、創業支援事業、空き店舗・工場活用事業、事業合理化・拡充支援事業、知的財産取得支援事業、事業形態転換・新形態対応支援事業)に対して補助金を交付しました。

新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化に対応する事業者の支援のため、令和4年4月から「事業形態変換・新形態対応支援事業」のメニューを新たに創設しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	商工業活性化補助金	24,959,400円
	《内訳》	
	人材確保事業 16件	2,578,600円
	人材育成事業 5件	358,200円
	研修受講事業 1件	55,400円
	販路拡大支援事業 12件	1,694,900円
	創業支援事業 9件	11,859,100円
	空き店舗・工場活用事業 3件	2,946,700円
	事業合理化・拡充支援事業 7件	4,066,300円
	知的財産取得支援事業 1件	105,000円
	事業形態転換・新形態対応支援事業 11件	1,295,200円

2 事業の成果

商工業者が活性化を目的とした事業を実施することにより、本市の商工業の振興が図られ、地域経済の発展につながりました。

また、費用の一部を補助することで、商工業者の負担が軽減され、事業への取組意欲が向上しました。

新たに創設した「事業形態転換・新形態対応支援事業」の活用も多くあり、社会情勢の変化に対応しようとする中小企業の支援につながりました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410105

商工業活性化補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費		
小事業名		企業立地推進事業					
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう					
		工業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
12,493 千円		13,120 千円	95.2 %	204 円	一般財源 204 円	1,460 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	12,493千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 産業構造の多様化、高度化、地域活性化を図るため、事業者からの立地相談や新たな工業団地造成に向けた調査を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	工業団地事業調査業務委託(明知町八和田山地区)	12,274,900円

2 事業の成果

市内への企業誘致の推進、産業構造の多様化及び高度化の推進、市民の雇用機会の創出により、本市の産業振興と市民生活の安定を図ることを目的として、明知町八和田山地区の権利意向調査を実施し工業団地開発に向けた準備を進めることができました。

航空写真

位置図



作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

410106

企業立地推進事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 消費者行政推進費		
小事業名		消費生活啓発事業					
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう					
		防犯					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,920 千円		3,245 千円	90.0 %	48 円	一般財源 24 円	2,551 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	1,421千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,499千円

1 事業内容

(1) 消費者トラブルを未然に防ぐため、啓発活動や知識の普及を行いました。また、専門知識を持った消費生活相談員による消費生活相談窓口を開設し、消費者トラブルの相談を窓口や電話で受け付け、情報提供や助言、支援を実施しました。

期 日	内 容	参加者数
毎週 月・水・木・金	消費生活相談窓口開設	延べ151人
11月26日(土)	金融講演会「親子でお金の大切さを学び、おこづかい帳の使い方を知ろう」	15人
1月26日(木)	消費生活講演会「ヤクルトの製造工場をオンライン見学しよう」	10人
3月1日(水)	消費生活出前講演会「笑劇から消費者トラブル対策を学ぼう！」	56人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	弁護士同席消費生活相談弁護士謝礼、消費生活出前講座謝礼	129,000円
印刷製本費	消費者教育資材(新成人向け・小学生向け・高齢者向け)、消費生活センター周知チラシ	1,005,476円
委託料	消費生活相談委託	1,435,000円

2 事業の成果

消費生活出前講演会では、多くの高齢者に参加していただくことができました。劇団による劇を通じて、在宅時間が長いことから消費者トラブルの被害者になりやすい高齢者のトラブル事例と対策法を、参加者に楽しく、わかりやすく聞いていただくことができました。

消費生活センターの啓発を行った効果が相談件数に顕著に表れており、より市民の利便性の向上を図ることができました。また、相談者と業者との間に入り、斡旋・助言を行うなど、相談者の不安を解消し、消費者の保護に役立てることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	320205
------------------	--------	--------

消費生活啓発事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費		
小事業名		観光協会補助事業					
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう 観光・魅力発信					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
63,178 千円		68,908 千円	91.7 %	1,029 円	一般財源 1,029 円	17,158 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	63,178千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1) みよし市観光協会に補助金を交付し、観光事業の推進を支援しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	みよし市観光協会補助金 [交付先]みよし市観光協会	63,177,578円

2 事業の成果

3年ぶりにみよし三大夏まつりをすべて通常通り実施することができ、いずれのまつりについても多くの市民に楽しんでもらうことができました。

その他にも、木曾町との友好バススキーツアーや保田ヶ池の桜のライトアップなどを実施し、観光資源のPRを行うことができました。

三好池まつり



三好いいじゃんまつり



三好大提灯まつり



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

420201

観光協会補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費		
小事業名		ビジターセンター管理事業					
施策の体系		まちなぎわいや魅力を生み出そう 観光・魅力発信					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,774 千円		2,907 千円	95.4 %	45 円	一般財源 45 円	2,680 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,774千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) みよし市の北の玄関口である「三好ヶ丘駅」駅前のカリヨンハウス1階にビジターセンターを設置し、来訪者に向けた、市のPR、高齢者などが製作した物品の販売、市内産業やシルバー人材センター及び名古屋グランパスエイトなどの紹介を実施しました。また、市民交流及び高齢者の雇用機会の創出の場として活用しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	ビジターセンター管理運営委託	2,610,285円

2 事業の成果

市のPR、市内産業及び名古屋グランパスエイトの紹介、シルバー人材センターの活動紹介や入会説明会等を実施しました。また、シルバー人材センターの会員や刑務所の受刑者が製作した物品の販売を実施しました。

このような取り組みにより魅力ある施設の管理・運営を行い、駅前の活性化を図りました。

さんさんバス時刻表及び路線

地域事業紹介及び尾三地区情報コーナー



シルバー人材センター花苗



名古屋グランパスグッズ展示



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

420203

ビジターセンター管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費		
小事業名		土木積算システム維持管理事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,835 千円		1,838 千円	99.8 %	30 円	一般財源 30 円	1,813 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,835千円

1 事業内容

(1) 土木工事及び委託業務等の設計書を効率的に作成できるように、土木積算システムの維持管理、単価データ更新及びパッケージ型単価の構築を行いました。

(2) 主な執行経費

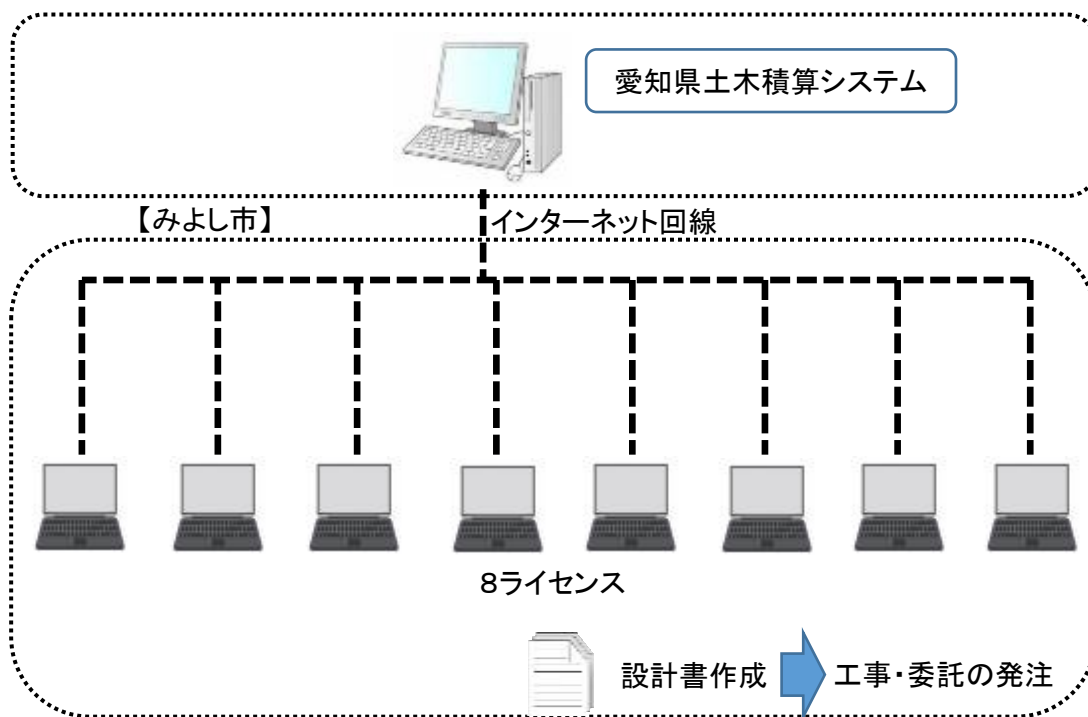
区分	内容	事業費
負担金	あいち土木技術・電算連絡協議会負担金 [交付先]あいち土木技術・電算連絡協議会	1,783,540円

2 事業の成果

土木積算システムにおいて、土木設計単価の配信を受け、施工省略単価のデータ更新及び施工パッケージ型単価の構築を行うことにより、効率的に土木積算を行い、円滑に土木事業を推進することができました。

今後は、このシステムを維持し、適正な工事・委託業務発注を行っていきます。

【愛知県】



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

810165

土木積算システム維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	02 建築営繕費		
小事業名		市有施設建築工事受託事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,329 千円		1,367 千円	97.2 %	22 円	一般財源 22 円	1,084 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,329千円

1 事業内容

(1) 市有施設について、各施設所管課から工事施工依頼を受け、工事及び業務委託を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	設計積算用図書等	242,595円
使用料	営繕積算システム使用料	287,320円
	営繕積算単価利用料	231,000円
備品購入費	設計・積算用パソコン(1台)	201,300円

2 事業の成果

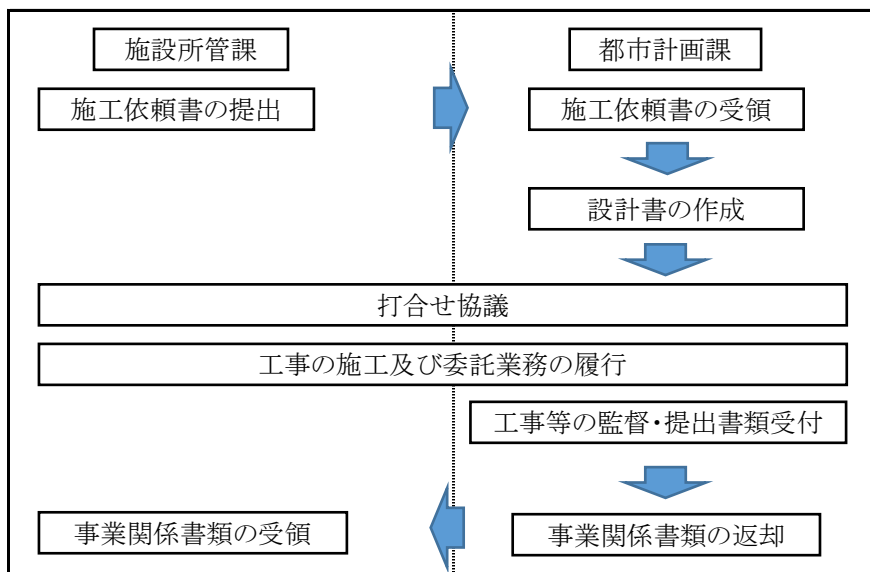
市有建築物の改修工事等を実施したことにより、施設の利便性を向上させることができました。

設計・積算用パソコンを購入し、建築営繕業務に必要な環境整備を行うことができました。

区分	完了件数
建築工事(設備工事含む)	22件
設計及び監理業務委託	28件
概算設計(工事及び委託)	41件

3 その他(概要図等)

依頼工事等のフロー図



作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

810166

市有施設建築工事受託事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	03 建築指導費		
小事業名		建築相談等事務					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,997 千円		4,009 千円	99.7 %	65 円	一般財源 65 円	66 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,997千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 都市計画法・建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、調整及び受付事務を行いました。
また、空家等対策計画策定委員会を開催し、空家等対策計画を策定しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	空家等対策計画策定委員会委員謝礼(9人)	295,000円
委託料	空家等対策計画策定業務委託	3,630,000円

2 事業の成果

空家等における現状と課題の整理を行い、今後の空家等対策の基本方針を定め、空家等対策計画を策定することができました。

3 その他(概要図等)

空家等対策に関する基本的な方針



作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810167
------------------	--------	--------

建築相談等事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	01 道路橋りょう総務費		
小事業名		道路台帳修正事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
20,929 千円		20,937 千円	99.9 %	341 円	一般財源 341 円	15,604 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	20,929千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 道路法第28条により、道路管理者は、その管理する道路の台帳を整備し、これを保管する必要があることから、道路の整備などを行った箇所や道路占用物件の異動があったものについて、道路台帳及び道路占用物台帳の修正を行いました。

(2) 主な執行経費

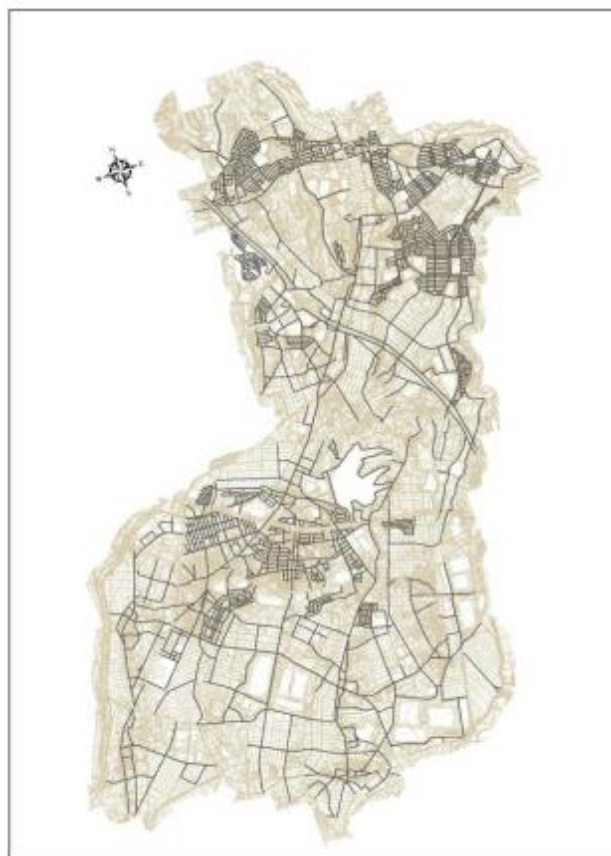
区分	内容	事業費
委託料	道路台帳及び道路占用物台帳等修正業務委託	11,825,000円
	道路附属物点検業務委託	8,063,000円

2 事業の成果

最新の情報に更新した道路台帳や道路占用物台帳を利用し、道路の幅員や形状、水道管やガス管などの地下埋設物件の埋設状況、電柱などの地上占用物件の占用状況を確認することで、市道整備事業の円滑な推進と認定市道の適切な管理、占用物件に対する占用料の適正な算定などに役立てることができました。

また、道路を利用する人からの問合せ、事業者などからの承認工事及び占用工事の申請に対して、道路台帳や道路占用物台帳を活用し、現況を的確に把握することで、適正で円滑な許認可事務を行うことができました。

今後も道路法第28条の規定により道路台帳の適正な管理を行っていきます。



道路網図

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810168
------------------	--------	--------

道路台帳修正事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費		
小事業名		道路維持管理事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう					
		道路					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
452,225 千円		483,580 千円	93.5 %	7,368 円	一般財源 6,914 円	548,073 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	26,643千円	1,132千円	0千円	0千円	0千円	105千円	424,345千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 利用者がいつでも安全かつ安心して道路を通行できるように、道路施設の点検や修繕を行うとともに街路樹の維持や道路のパトロール、草刈り、ごみ拾いなどを実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	道路維持管理作業消耗品	2,210,779円
光熱水費	道路照明灯電気料	10,564,301円
修繕費	街路樹補植工事(2件)	474,100円
委託料	道路照明灯修繕(7件)	380,160円
	道路施設維持点検業務委託(認定市道)	4,769,980円
	道路草刈管理業務委託(市道打越黒笹1号線ほか)	14,243,900円
	街路樹維持管理業務委託(市道三好丘線ほか7路線)	43,831,700円
	街路樹維持管理業務委託(市道福谷線ほか6路線)	28,937,700円
	街路樹維持管理業務委託 (歩行者専用道路・駅前広場・道路附帯地)	45,560,900円
	街路樹維持管理業務委託(市道東山台弥栄線ほか17路線)	32,039,700円
	街路樹維持管理業務委託(市道黒笹線ほか13路線)	30,644,900円
	道路橋定期点検支援業務	7,734,694円
	橋梁修繕工事実施設計業務委託	4,180,000円
賃借料	LED道路照明灯賃借料	8,203,680円
工事請負費	側溝整備工事(3件)	29,265,500円
	舗装修繕工事(3件)	80,591,500円
	橋梁修繕工事(1件)	37,532,000円
	区画線設置工事(3件)	5,343,800円
	道路照明灯建替工事(5件)	2,122,000円
	カーブミラー建替工事(7件)	1,491,050円
	ガードレール修繕工事(11件)	2,088,152円
	緊急道路修繕工事(48件)	18,728,820円
	緊急舗装補修工事(25件)	19,457,625円
	緊急側溝補修工事(25件)	5,688,430円
	緊急歩道補修工事(24件)	6,003,800円

区 分	内 容	事業費
原材料費	舗装補修材、カーブミラー部材等	1,879,415円
備品購入費	エンジンブロワ(1台)	82,500円
負担金	急傾斜地崩壊対策事業負担金(市場区域) [交付先]愛知県豊田加茂建設事務所	3,402,042円

2 事業の成果

市道各路線の定期的なパトロールや草刈り、ごみ拾いなどを年間を通して市内全域で実施し、破損箇所や危険箇所の早期発見と補修に努め、迅速な対応を行うことで、歩行者や自動車などが快適に通行できる道路環境を確保することができました。

街路樹の剪定や草刈りなどの作業や補植を時季に合わせて適切に行うことで、年間を通じて良好な道路環境を維持することができ、歩行者や自転車、自動車などの通行の安全性を確保するとともに、快適な住環境と景観の保全を図ることができました。

市道各路線の緊急道路修繕工事や側溝整備工事、舗装修繕工事などを市内全域で実施し、歩行者・自動車などの通行の安全を確保することができました。

破損したガードレールやカーブミラーなどの把握に努め、早期の修繕や建替え工事を実施し、消えかけた区画線の引き直しなども行うことで、歩行者や自動車などが交差点や夜間の通行をする際の安全確保ができ、安全・安心なまちづくりの推進を図ることができました。

市内全域の道路照明灯の電気料の支払や、不点灯などのトラブルについて速やかに確認し、修繕を行いました。

今後も、定期的なパトロールなどを通して道路施設の不良箇所の早期発見・早期補修を行い、各施設の点検結果などを考慮した計画的な修繕を実施していきます。

また、民間開発による道路施設の管理移管が行われるため、道路施設維持管理事業の増加が見込まれます。

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費		
小事業名		道路改良事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう 道路					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
91,745 千円		479,724 千円	19.1 %	1,495 円	一般財源 1,358 円	42,132 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	8,422千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	83,323千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 増加する車両などの安全確保と沿道住民や歩行者の安全と利便性の向上のため、整備工事に向けて用地を購入するとともに、移転補償を行いました。市道福谷線においては、渋滞解消のため、道路改良工事を行いました。

また、道路後退用地の寄附に必要な測量や分筆などに要する費用に対し、補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	不動産鑑定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	6,875,000円
	道路設計業務委託(市道打越黒笹1号線)	8,289,600円
工事請負費	道路改良工事(市道福谷線)	27,771,700円
土地購入費	市道大沢寺ノ前線事業用地購入	18,766,236円
	市道八和田線事業用地購入	9,744,329円
補助金	狭あい道路拡幅整備補助金(3件)	1,980,994円
補償費	物件移転補償費(市道大沢寺ノ前線)	16,284,948円

2 事業の成果

道路改良事業により、災害時における輸送路の確保を図り、事故や渋滞などの道路環境の悪化を防止することで、誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできる交通網の整備を推進する準備ができました。なお、市道大沢寺ノ前線及び市道八和田線の整備に向け、今後も引き続き用地交渉を行ってまいります。

また、測量費用などの補助を行うことにより個人の負担が軽減され、狭あい道路の解消と道路の拡幅整備を推進することができました。今後は、更に事業を推進するため、広く制度の周知を行っていく必要があります。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620203

道路改良事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費		
小事業名		里道整備事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう 道路					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
24,890 千円		25,000 千円	99.6 %	406 円	一般財源 365 円	12,406 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	2,488千円	0千円	22,402千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 各行政区要望に基づいた、里道の整備を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
工事請負費	緊急里道修繕工事(12件)	3,187,360円
	里道整備工事(明知下行政区)	3,171,300円
	里道整備工事(黒笹行政区)	8,432,490円
	里道整備工事(筋生行政区)	3,483,700円
	里道整備工事(西一色行政区)	5,068,800円
	里道整備工事(新屋行政区)	913,000円
	里道整備工事(東山行政区)	633,600円

2 事業の成果

生活に密着した里道を整備することにより、付近住民の住環境の向上及び安全な通行形態を確保することができました。

今後も、行政区要望に基づき現地確認を十分に行い精査をした上で、里道の整備を進めていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620204

里道整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	04 交通安全施設費		
小事業名		交通安全施設整備事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう 道路					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
74,318 千円		82,540 千円	90.0 %	1,211 円	一般財源 901 円	145,152 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	19,010千円	0千円	0千円	0千円	0千円	55,308千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 市内の交差点などにカーブミラーを設置し、自転車歩行者専用道の取り付け部分には車止めを設置しました。また、歩行者の安全確保のため、横断歩道の開口部等にガードパイプ及び車止めを設置しました。

さらに、市道へ新たに歩道設置工事を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
工事請負費	歩道築造工事(市道山ノ間小林線)	42,340,100円
	カーブミラー設置工事(市道福田郷中線ほか5路線)	4,238,300円
	照明灯設置工事(市道中島線ほか3路線)	5,820,100円
	車止め設置工事(3件)	895,400円
	横断歩道開口部車止め設置工事(市内全域)	19,869,300円

2 事業の成果

カーブミラーや車止めなどを必要な箇所に設置し、道路利用者が安全に通行できる環境を整えることができました。

また、市道山ノ間小林線に歩道を築造し、安全な歩行空間の確保のため工事を進めることができました。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620205

交通安全施設整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川費		
小事業名		準用河川維持事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 河川					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
53,902 千円		63,638 千円	84.7 %	878 円	一般財源 878 円	79,097 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	53,902千円

1 事業内容

(1) 準用河川などの堤防の草刈りや河床及び護岸の維持修繕工事、河床の浚渫工事を実施しました。また、各家庭からの雨水流入を抑制するため、雨水貯留タンクの設置補助を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	河川草刈業務委託(準用河川唐沢川ほか7河川)	20,622,800円
工事請負費	河川修繕工事(準用河川大曲川)	30,660,300円
	緊急河川維持工事(3件)	781,000円
	緊急河川浚渫工事(5件)	1,193,280円
補助金	雨水貯留タンク設置事業補助金(12件)	203,000円

2 事業の成果

準用河川などの堤防における草刈りや修繕を行うことにより、適正な河川施設の維持管理と良好な水辺空間の保全ができました。また、河川災害を未然に防止、河川美化に努めることができました。

各家庭に雨水貯留タンクを設置してもらい、急激な大雨による河川などへの雨水流入による増水を抑制することができました。また、貯留水を花壇などの散水に有効活用できるようになりました。

今後も河川や管理用道路などのパトロール点検を通して、破損箇所の早期の発見と修繕を行うことで、河川施設の適正な維持管理を行っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

610201

準用河川維持事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川費		
小事業名		準用河川改修事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 河川					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
39,088 千円		40,300 千円	97.0 %	637 円	一般財源 140 円	133,422 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	8,800千円	21,700千円	0千円	0千円	0千円	8,588千円

1 事業内容

(1) 河川の改修計画に基づき、河川改修工事を実施しました。また、準用河川砂後川の河川管理用道路用地を取得しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
工事請負費	河川改良工事(準用河川茶屋川)	31,820,800円
土地購入費	準用河川砂後川事業用地購入	6,604,500円
負担金	境川・猿渡川水系改修促進同盟会負担金 [交付先]境川・猿渡川水系改修促進同盟会	50,000円

2 事業の成果

準用河川茶屋川の河川改良工事を計画的に実施することで、河川整備を推進することができました。また、準用河川砂後川の河川管理のために必要な用地を取得することができました。

今後は、準用河川茶屋川の整備を事業計画どおりに推進するため、特定財源の確保に努め事業を進めていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

610202

準用河川改修事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費		
小事業名		都市計画決定事務					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 土地利用					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
6,715 千円		6,732 千円	99.7 %	109 円	一般財源 100 円	11,964 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	15千円	0千円	538千円	0千円	0千円	6,162千円

1 事業内容

(1) 学識経験者等10人で構成する都市計画審議会を開催し、都市計画に関する審議等を行いました。

《都市計画審議会の開催実績》

期 日	内 容	出席委員
6月6日(月)	報告事項: 豊田都市計画公園の変更(三好中部1号・2号公園)について	10人
12月9日(金)	審議事項: 豊田都市計画公園の変更(三好中部1号・2号公園)について	9人
	報告事項: 暫定用途地域(天王地区)の解消について	
3月10日(金)	審議事項: 豊田都市計画用途地域の変更(天王地区)について	9人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	都市計画審議会委員報酬(8人)	196,000円
委託料	市街化区域内低未利用地解消事業業務委託	3,960,000円
	都市計画決定図書作成業務委託(福谷広久伝地区)	2,255,000円

2 事業の成果

都市計画審議会において、用途地域の変更について審議し、都市計画決定を行うことができました。また、都市計画決定に必要な協議資料や図書の作成業務を実施することができました。

3 その他(概要図等)

都市計画決定の内容(新旧対照図)



作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

610102

都市計画決定事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費		
小事業名		都市計画基礎調査事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう					
		土地利用					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
4,202 千円		4,202 千円	100 %	68 円	一般財源 68 円	2,068 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,202千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 都市計画法第6条に基づき、都道府県は概ね5年ごとに、都市計画に関する基礎調査として、人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量その他国土交通省令で定める事項について調査することとされており、愛知県では、市町村に協力を得ることで効率的に調査を行えるものについては市町村が調査を行い、県に調査結果を提供しています。令和4年度は、建物利用現況と地区別新築状況の調査を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	都市計画基礎調査業務委託	4,202,000円

2 事業の成果

本市における都市計画行政の指針となる基礎データをまとめることができました。

3 その他(概要図等)

都市計画基礎調査年度別スケジュール

年度	内容	備考
令和3年度	調査区の設定 人口及び世帯規模	調査1年目
令和4年度	建物利用現況 地区別新築状況	調査2年目
令和5年度	土地利用現況	調査3年目
令和6年度	開発状況	調査4年目 分析1年目
令和7年度	調査項目なし(県が分析のみ実施)	分析2年目

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

610104

都市計画基礎調査事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費		
小事業名		みどりと景観計画推進事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう 景観					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
6,263 千円		6,321 千円	99.1 %	102 円	一般財源 102 円	35 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,263千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) みどりと景観計画改定に伴い策定委員会を開催しました。

《みどりと景観計画策定委員会の開催実績》

期日	内 容	出席委員
12月1日(木)	みどりと景観計画改定の位置づけ・改定について 現行計画の概要とアクションプランの実施状況について 市民アンケート調査の実施について	11人
3月14日(火)	前回の策定委員会の振り返り 市民アンケート調査結果の報告 緑の分析・評価と課題の整理、計画の基本理念(素案)	10人

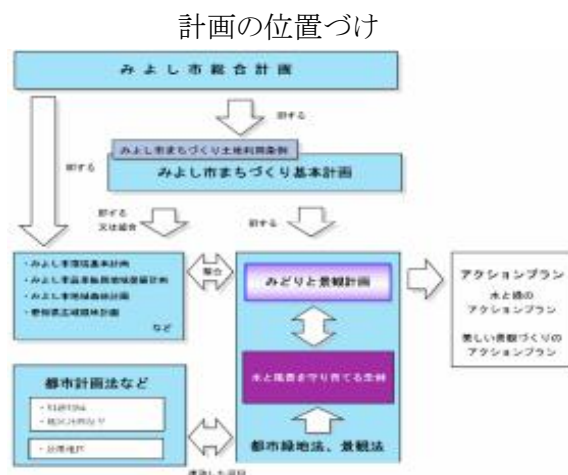
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	みどりと景観審議会委員報酬(5人)	35,000円
報償費	みどりと景観計画策定委員会委員謝礼(11人)	147,000円
委託料	みどりと景観計画改定業務委託	5,980,000円

2 事業の成果

みどりと景観計画策定委員会を開催し、現行計画の概要とアクションプランの実施状況及び計画の基本理念の整理を行うことができました。

3 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

620401

みどりと景観計画推進事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費		
小事業名		庁内統合型GIS整備事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営					
		行政改革・行政評価					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,175 千円		2,175 千円	100 %	35 円	一般財源 35 円	2,171 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,175千円

1 事業内容

(1) 庁内統合型地理情報システムの維持管理と機器保守を行いました。

(2) 主な執行経費

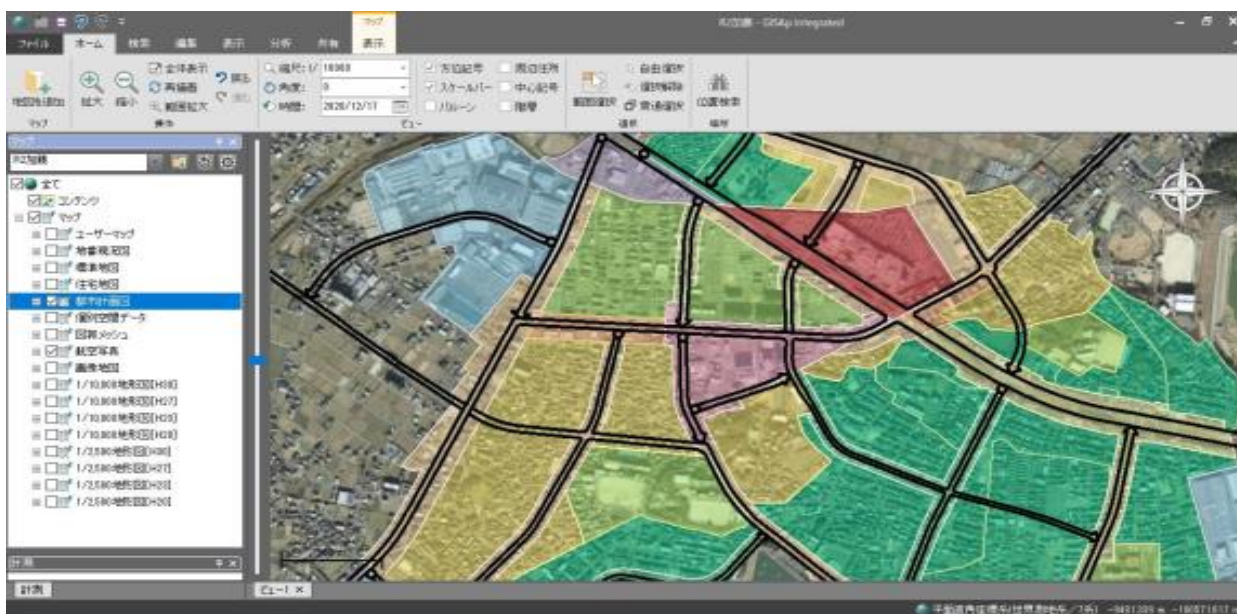
区分	内容	事業費
消耗品費	カラープリンタトナー	194,854円
委託料	庁内統合型地理情報システム保守業務委託	1,980,000円

2 事業の成果

庁内統合型地理情報システムにより、各課が有する地図情報を全庁的に共有でき、効率的かつ効果的に事務事業を行うことができました。

3 その他(概要図等)

庁内統合型地理情報システム



作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

730205

庁内統合型GIS整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費		
小事業名		駅周辺整備事業					
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう 地域活力					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
20,846 千円		20,847 千円	99.9 %	340 円	一般財源 234 円	16,122 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,800千円	0千円	3,700千円	0千円	0千円	0千円	14,346千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 駅周辺地区の魅力づくり、にぎわい空間の創出に向け、三好ヶ丘駅前広場周辺に視覚障がい者誘導用ブロックの設置を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
工事請負費	視覚障がい者誘導用ブロック設置工事(市道三好ヶ丘線ほか)	20,846,100円

2 事業の成果

三好ヶ丘駅前広場に生じていた、交通の交錯や待機車両の飽和状態などの問題を解消し、みよしの北の玄関口としての魅力づくり、にぎわい空間の創出に向け、駅前広場の周辺市道に視覚障がい者誘導用ブロック設置を実施することができました。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

420310

駅周辺整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費		
小事業名		公共駐輪場整備管理事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう 公共交通					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,645 千円		2,655 千円	99.6 %	43 円	一般財源 43 円	2,651 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,645千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 公共駐輪場の適正な維持管理を実施し、駐輪場内の環境維持と駅を利用する歩行者などの安全な通行の確保を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	公共駐輪場整理清掃業務委託 (三好ヶ丘駅、黒笹駅、三好上バス停)	2,510,200円

2 事業の成果

市内3箇所(三好ヶ丘駅駐輪場、黒笹駅駐輪場、三好上バス停駐輪場)の公共駐輪場の清掃や自転車の整理などの適正な管理を行うことにより、歩行者や駐輪場利用者の通行の安全を確保し、安心して便利に公共交通機関を利用してもらうことができました。

また、駐輪場での放置自転車などの確認撤去作業を年3回行うことで、駐輪スペースの確保と駅周辺などの環境保全及び防犯・交通安全対策を推進することができました。

今後も、現管理体制を継続していくとともに、駐輪スペースの確保に努めます。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620102
------------------	--------	--------

公共駐輪場整備管理事業におけるSDGsの取組

